

## 学校教育診断アンケートの結果について

平素より、本校の教育活動推進にご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、昨年11月に実施いたしました学校教育診断アンケートにおいては、182名の保護者の方からの回答をいただきました。ご協力いただきましてありがとうございます。

アンケート集計結果、「そう思う」「どちらかというと思う」を肯定的な評価とし、概ね80%以上を超えるものを「概ね良好」と捉え、80%未満のものについては、改善が必要なものとしてまとめました。

結果は、全教職員で共有し、学校教育活動、学校運営において改善に努めてまいります。紙面の都合上、結果の詳細については本校ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

### <児童におけるアンケート結果のまとめ>

- 児童のアンケート結果においては、14項目中8項目で肯定的な評価が80%以上という結果でした。特に、「地震や火事の時、どうしたらよいかを教えてもらっている」「運動会や校外学習などの行事は楽しい」「命の大切さや社会のルールについて学んでいる」という項目では90%以上が肯定的な回答をしていました。
- 「運動会や音楽会など保護者に見てもらおう行事は楽しい」という項目では、昨年度とほぼ変わらず90%近い児童が肯定的な回答をしていました。
- 「友達と仲良くし、協力することを教えてもらっている」という項目は、今年度新たに設定した質問項目ですが、90%近い児童が肯定的な回答をしていました。
- 「先生たちががんばったことをほめてもらっている」という項目は、肯定的な回答が80%程度でしたが、昨年度と比較すると、各学年1～2%程度増加していました。
- ▽「学校に行くのは楽しい」「授業ではわからないことについて、たずねやすい」という質問項目では、肯定的な回答がそれぞれ79%、73%と低く、昨年度と比較しても2%程度減少していました。
- ▽「よく外で遊んでいる」という項目では、肯定的な回答が57%とかなり低く、昨年度と比べても20%近く減少していました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努めながら、様々な学校行事をできるだけ通常に近い形で実施してきました。そのため、行事に関することについては肯定的な意見が多く見られました。児童にとっては、友達と目標に向かってがんばり、たくさんの人に見てもらいながら力を発揮して、緊張感や充実感、達成感などを感じることができ場面が増えました。本来の学校の姿を取り戻していく中で児童の成長につながる機会が増えた結果だと分析します。また、友達との関係づくりや命の大切さなど、人権に関する項目でも少しずつではありますが、肯定的な回答の割合が増えました。今後も引き続き、感染症対策の中でもできることを考え、学校が楽しいと感じられるよう、人権教育や道徳教育の一層の充実を図り、仲間づくり・学習集団づくりを進め、児童の成長につながるような取り組みを考えていくと共に、教職員は児童の学習への困り感を素早く感知し、対応するなど取り組みを強化していきます。一方、外で遊んでいる児童の割合が大幅に減りました。児童の体力向上や仲間づくりにも大きく関わるため、児童が楽しんで体を動かすことができるような学級・学年の取り組みを考えていきたいと思っております。

### <保護者におけるアンケート結果のまとめ>

- 16項目の学校運営・教育活動に関する質問のうち、肯定的な回答が80%以上となっていたものは13項目ありました。特に、「学校は地震や台風など非常時の対応について、児童や保護者に行動マニュアルが示されている」「学校行事は、子どもたちが意義があるように工夫がされている」「学校は、学級・学年活動や行事を通して、クラスの仲間づくりができていく」「学校は、児童や地域の実態に沿った教育活動を行っている」「学校は、児童の安全対策・安全指導を行っている」「学校は、保護者や地域への教育活動の様子などの情報発信を行っている」「学校は、指導方法の工夫、教材・教具の活用など楽しくわかる授業を行っている」という項目では、肯定的な回答が90%を超えていました。
- ▽「学校は、いじめ防止や差別のない学校づくりに取り組んでいる」「学校は、児童の人権意識や人権感覚を高める児童を行っている」「学校は、問題行動防止のための指導や問題が起こったときの対応を適切に行っている」という項目では、昨年度とは大きな変化はなかったものの、どの項目も80%を下回る結果となりました。この3つの項目では、「わからない」と回答した保護者も20%近くおり、昨年度よりも増加していました。

児童が学習や行事に取り組む姿に関することについては肯定的な意見が多く見られました。これは今年度、制限が緩和され、参観などを含めた学校行事で児童の姿を直接ご覧いただけた結果だと分析します。学校としても、保護者の皆様に児童の成長をご覧いただく機会を作ることができて、大変うれしく思います。引き続き、感染防止対策を講じながら、できる限り通常に近い行事や取り組みを実施し、学校のホームページや学校だより、学年・学級だよりなどで、学校での活動の様子をより丁寧に発信していきたいと考えています。

一方、いじめや人権に関する項目は、未だに低い割合にあります。学校では、いじめに関することについては、いじめ予防の取り組みとして吹田市全体での GRE-EN プロジェクトに沿った職員研修を実施するとともに、年間3回のいじめ予防授業を毎年実施しています。

年間35時間の道徳授業においては「善悪の判断、自律、自由と責任」「正直、誠実」など22項目にわたる内容の授業を履修し、学期ごとの全授業のふりかえりシートの持ち帰りやあゆみでの学年末の記述による評価を行っています。また、人権教育については教育活動のあらゆる場面をその機会と捉え、基本的人権（自由権、平等権、参政権、社会権等）や同和問題、LGBTQ等のマイノリティーについての学習や福祉教育、環境教育や国際社会理解教育、平和教育など様々に取り組んでいます。また、地域・保護者と連携し、車椅子・点字・手話の出前授業にも取り組み、人権週間には標語や絵画などの発表の機会を設け、人権学習を進めています。人権教育を一層充実したものになるよう引き続き授業づくりを進めていくとともに、学校での取り組みの内容や成果をブログ、学年・学級だより、参観・懇談にて情報を発信し、知っていただける機会を増やしてまいります。

いじめや問題行動については、「いつ・どこでも起こり得るもの」としてとらえ、本校のいじめ防止基本方針に沿って、担任・学年だけでなく、校長・教頭・首席・生活指導主担者が情報を共有し組織対応をしています。事案の大小に関わらず、複数体制で対応に当たり、保護者の方の理解をいただきながら、継続的に指導を行っていくなど、学校全体で対応してまいります。友達を傷つけてしまった場合はそれを認め反省し次にかすことで成長につなげ、友達に傷つけられた場合は謝罪に不寛容にならず次にかすことで共に成長する機会となるよう見守ってまいります。

## <記述事項のまとめ>

昨年度と比較し、ご意見の数は減少していました。今年度も、コロナ禍にあつて、感染対策をしながらの教育活動となりました。そのことについてのご意見がありました。

### ◇新型コロナ感染予防と教育活動に関するご意見

公共の場として安心安全である為に市のガイドラインに沿ってできる限りの教育活動を模索し、努めてまいります。公共の場としての学校の特性をご理解いただければ幸いです。

### ◇保健、食育に関するご意見

児童の安全や成長について、傷病発生時については学校ハンドブックに示していた通り対応してまいりましたが、同様の対応マニュアルを作成いたしました。また、食育・給食については成長段階に合わせた指導を進めてまいります。気になることがある場合は担任までご相談ください。

### ◇道徳、人権教育に関するご意見

道徳については、平成30年度より特別の教科道徳として指導要領に沿って年間35時間の授業を実施しています。また、授業参観などでご覧いただけるよう努めてまいります。人権教育について、以前より人権教育に重点を置き、学校全体で組んでまいりました。今後のご意見を参考により一層の充実を図ってまいります。

### ◇児童指導に関するご意見

学校は保護者とともに児童の成長に寄り添ってまいります。不安に思うことがある場合は、担任と連絡を取り合い、協力してお子様を育てていけたらと思います。何でもお気軽にご相談下さい。また、問題行動が生じた場合には、6年間を通して児童の成長の機会になるよう、当事者の人権に配慮しながら指導及び対処してまいります。

### ◇情報・通信に関するご意見

iPadを使用している情報発信については吹田市の情報セキュリティポリシーに沿って発信に努めてまいります。また、連絡帳や出欠、体調管理についての一元化した情報管理や施設改善については依然より市教育委員会へ要望しているところです。

すべてのご意見を掲載できませんでしたが、その他の頂いたご意見につきましても、全教職員で共有し、改めて学校として実施可能かどうか、必要性も含め検討いたします。また、学校としてすでに取り組んでいることもありますので、学校便り、学年便り等で説明させていただきます。また、ご意見とは別に感謝の言葉や労いの言葉も多数添えていただきました。教職員一同大変うれしく拝受させていただきました。例年にはこのような直接のお言葉をいただくことは大変少ないことと思います。中には名を挙げて激励いただくご意見もいただきました。教育活動の糧とし、子どもたちに還元してまいります。

今年度も市の感染予防ガイドラインに沿って、市内感染状況と照らし合わせながら、議論と模索を重ね、できる限り実施するよう取り組んでまいりました。感染予防の為、多大なるご理解とご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。今後も本校の状況を見据えながら教育活動・行事に取り組んでまいります。